

【ねこまど こども たいかい りーる 大会ルール】

えす <Sクラス しょだんいじょう 初段以上>

■ すけじゅーる スケジュール

12:30 かいじょう 開場

13:00 かいかいしき 開会式 ～ たいきよくかいし 対局開始

15:30 しゅうりょうよていじこく 終了予定時刻

■ たいかいけいしき 大会形式

えすくらす Sクラス すいすしき スイス式4回戦 かいせん たいきよくどけいししょう 対局時計使用 はんそく 反則は負け まけ

■ ひょうしょう 表彰

ゆうしょう 優勝、じゅんゆうしょう 準優勝に しょうじょう 賞状とメダルの じゅよ 授与。 さんかしゃぜんいん 参加者全員に さんかしょう 参加賞。

はじめと おわり 終わりにあいさつをし、 まなーよく マナー良く たいきよく 対局を おこな 行いましょう。

えすくらす るーる <Sクラスのルール>

すいすしきとーなめんとかいせん
スイス式トーナメント4回戦です。

かいせん
回戦ごとにいっせいにたいきよくかいし
対局開始します。

すいすしき るーる いんたーねっとなどしらべて
(※スイス式のくわしいルールはインターネットなどで調べてください)

たいきよくどけい つかいもちじかん ふん きれたらびょういなきさします
対局時計を使い、持ち時間10分、切れたら20秒以内に指します。

とうりょう じかんぎれ はんそくにふ おうてほうち ばあい しょうはい
投了、時間切れ、反則(二歩や王手放置など)があった場合に勝敗が

きまります せんにて さしなおし にゆうぎよく ばあい てん せんげんほう しょう
決まります。千日手は指し直し、入玉の場合は27点の宣言法を使用します。

そのほかはしんぱん さいてい
そのほかは審判の裁定にしたがってください。

けっせきしゃ ばあい ふせんしょう あつかいます
※欠席者がいた場合は、不戦勝として扱います。

ひょうしょう <表彰>

すいすしき るーる じゅんい けつてい
スイス式のルールで順位が決定します。

おなじせいせき ひとどうし たいきよく 16めい 4かいせん
なるべく同じ成績の人同士で対局していきます。16名で4回戦おこなうため、

ぜんしょうしゃ ゆうしょう
全勝者が優勝となります。

2い すいすしき るーる きまります 3しょう1はい ふくすうにん
2位はスイス式のルールによって決まります。(3勝1敗が複数人です)

えー ^{きゅう} ^{きゅう} ＜Aクラス 1級～5級＞

すけじゅーる ■スケジュール

09:30 ^{かいじょう}
開場

10:00 ^{かいかいしき} ^{たいきよくかいし}
開会式 ～対局開始

11:30 ^{たいきよくしゅうりょう}
対局終了

11:45 ^{ひょうしょうしき}
表彰式

12:00 ^{しゅうりょうよていじこく}
終了予定時刻

たいかいかいしき ■大会形式

えーくらす ^{そうあたり} ^{かちすうじゅん} ^{たいきよくどけいしりょう} ^{はんそく} ^{まけ}
Aクラス 総当たり 勝ち数順 対局時計使用 反則は負け

ひょうしょう ■表彰

ゆうしょう ^{じゅんゆうしょう} ^{しょうじょう} ^{じゅよ} ^{さんかしゃぜんいん} ^{さんかしりょう}
優勝、準優勝に賞状とメダルの授与。参加者全員に参加賞。

はじめと終わりにあいさつをし、^{まな} ^{よく} ^{たいきよく} ^{おこな}
マナー良く対局を行いましょう。

えーくらす るーる ＜Aクラスのルール＞

たいきょくしゅうりょうじかん そうあたりせん おこないます
対局終了時間まで、総当たり戦を行います。

いっかいせん いっせいに こま ならべてしんぱん あいず まちましよう
一回戦はみんなで一斉にはじめます。駒を並べて審判の合図を待ちましょう。

にかいせん なまえ よばれる ので、たいきょくひょう うけとってあいて いっしょ
二回戦からは、名前を呼ばれるので、対局表を受け取って相手と一緒に

あいて せき いどう たいきょく
空いている席に移動して対局をはじめてください。

たいきょくどけい しょうもちじかん 10ぶん きれまけ
対局時計を使用します。持ち時間は10分の切れ負けです。

にふ はんそく じかんぎれ まけ
二歩などの反則、時間切れは負けとなります。

せんにて ひきわけ あいにゅうぎょく しんぱん しょうはい ひきわけ ぞっこう はんてい
千日手は引き分け、相入玉は審判が勝敗・引き分け・続行の判定をします。

ひきわけ しょう
引き分けは0.5勝とします。

まった きんし て はなれたじてん あいて ばん
「待った」は禁止です。手が離れた時点で相手の番となります。

たいきょく おわったらこま ならべなおして あいさつ うけつけ たいきょくひょう
対局が終わったら駒を並べなおして、挨拶をしてから受付に対局表を
もっていきましょう。

わからないことがあったら手をあげて しんぱん さいてい
審判をよび裁定にしたがってください。

ひょうしょう ＜表彰＞

かちすう
1、勝ち数

かちすう おなじばあい ちよくせつたいきょく けっか
2、勝ち数が同じ場合は直接対局の結果

かちすう おなじ ちよくせつたいきょく ばあい しょうりつ
3、勝ち数が同じで直接対局がない場合は勝率

びー
＜Bクラス 6級～10級＞

すけじゅーる
■スケジュール

09:30 かいじょう
開場

10:00 かいかいしき たいきよくかいし
開会式 ～対局開始

11:30 たいきよくしゅうりょう
対局終了

11:45 ひょうしょうしき
表彰式

12:00 しゅうりょうよていじこく
終了予定時刻

たいかいけいしき
■大会形式

びーくらす そうあたり 勝ち てん まけ てん ぽいんとせい
Bクラス 総当たり 勝3点 負1点のポイント制

ひょうしょう
■表彰

ゆうしょう じゅんゆうしょう しょうじょう じゅよ さんかしゃぜんいん さんかしょう
優勝、準優勝に賞状とメダルの授与。参加者全員に参加賞。

はじめと終わりにあいさつをし、まなーよくたいきよく おこな
はじめと終わりにあいさつをし、マナー良く対局を行いましょう。

びーくらす るーる ＜Bクラスのルール＞

たいきょくしゅうりょうじかん そうあたりせん おこないます
対局終了時間まで、総当たり戦を行います。

かち3てん まけ1てん ひきわけ2てん けいさん
勝ち3点 負け1点 引き分け2点で計算します。

いっかいせん いっせいに こま ならべてしんぱん あいず まちましよう
一回戦はみんなで一斉にはじめます。駒を並べて審判の合図を待ちましょう。

にかいせん うけつけ なまえ よばれる たいきょくひょう うけとって
二回戦からは、受付で名前を呼ばれるので、対局表を受け取って

あいて いっしょ あいて せき いどう たいきょく
相手と一緒に空いている席に移動して対局をはじめてください。

せんて ごて ふりごま きめます こま ならべた ふ ごまい
先手、後手は「振り駒」で決めます。駒を並べたあと、ひとりが歩を五枚

ふります ふ おおければふったひと せんて きん おおければあいて せんて
振ります。歩が多ければ振った人が先手、と金が多ければ相手が先手です。

はんそくまけ こま うごきかた まちがい きづいた
反則負けはありません。駒の動き方の間違いや二歩に、気づいたときは

まえ さしな おしましよう
その前から指しなおしましょう。

せんにちて ひきわけ あいにゆうぎょく しんぱん しょうはい ひきわけ ぞっこう はんてい
千日手は引き分け、相入玉は審判が勝敗・引き分け・続行の判定をします。

まった きんし て はなれたじてん あいて ばん
「待った」は禁止です。手が離れた時点で相手の番となります。

おうて い うひつよう おうて き つかずおう まけ
「王手」は言う必要はありません。王手に気が付かず王をとられたら負けです。

たいきょく おわったらこま あいさつ うけつけ ほうこく
対局が終わったら駒を並べなおし、挨拶をしてから受付に報告しましょう。

きゅうけい うけつけ きゅうけい たいきょく つたえて
休憩するときは受付で「休憩します」「対局します」と伝えてください。

て しんぱん さいてい
わからないことがあったら手をあげて審判をよび裁定にしたがってください。

ひょうしょう ＜表彰＞

どうてん ばあい かちすう おおいひと じょうい
ポイント順です。同点の場合は勝ち数が多い人を上位とします。

＜Cクラス 11級～20級＞

■スケジュール

12:30 開場

13:00 開会式 ～対局開始

14:30 対局終了

14:45 表彰式

15:00 終了予定時刻

■大会形式

Cクラス 総当たり 勝3点 負1点のポイント制

■表彰

優勝、準優勝に賞状とメダルの授与。参加者全員に参加賞。

はじめと終わりにあいさつをし、マナー良く対局を行いましょう。

＜Cクラスのルール＞

たいきょくしゅりょうじかん そうあたりせん おこないます
対局終了時間まで、総当たり戦を行います。

かち3てん まけ1てん ひきわけ2てん けいさん
勝ち3点 負け1点 引き分け2点で計算します。

いっかいせん いっせいに こま ならべてしんぱん あいず まちましよう
一回戦はみんなで一斉にはじめます。駒を並べて審判の合図を待ちましょう。

にかいせん うけつけ なまえ よばれる たいきょくひょう うけとって
二回戦からは、受付で名前を呼ばれるので、対局表を受け取って

あいて いっしょ あいて せき いどう たいきょく
相手と一緒に空いている席に移動して対局をはじめてください。

せんて ごて ふりごま きめます こま ならべた ふ ごまい
先手、後手は「振り駒」で決めます。駒を並べたあと、ひとりが歩を五枚

ふります ふ おおければふったひと せんて きん おおければあいて せんて
振ります。歩が多ければ振った人が先手、と金が多ければ相手が先手です。

はんそくまけ こま うごきかた まちがい きづいた
反則負けはありません。駒の動き方の間違いや二歩に、気づいたときは

まえ さしな おしましよう
その前から指しなおしましょう。

せんにちて ひきわけ あいにゆうぎょく しんぱん しょうはい ひきわけ ぞっこう はんてい
千日手は引き分け、相入玉は審判が勝敗・引き分け・続行の判定をします。

まった きんし て はなれたじてん あいて ばん
「待った」は禁止です。手が離れた時点で相手の番となります。

おうて い うひつよう おうて き つかずおう まけ
「王手」は言う必要はありません。王手に気が付かず王をとられたら負けです。

たいきょく おわったらこま あいさつ うけつけ ほうこく
対局が終わったら駒を並べなおし、挨拶をしてから受付に報告しましょう。

きゅうけい うけつけ きゅうけい たいきょく つたえて
休憩するときは受付で「休憩します」「対局します」と伝えてください。

て しんぱん さいてい
わからないことがあったら手をあげて審判をよび裁定にしたがってください。

＜表彰＞

どうてん ばあい かちすう おおいひと じょうい
ポイント順です。同点の場合は勝ち数が多い人を上位とします。